

近代日本庭園の潮流

第二回 雑木の庭 近代日本庭園と自然主義

JAG(ジャパンガーデンデザイナーズ協会)の第二期目では、ガーデンフォーラム2005 近代日本庭園の潮流というテーマで、近代における日本庭園について学んでいきます。

第1回は3月20日、3月21日に京都を会場として、近代日本庭園の先覚者と言える植治(七代目小川治兵衛)に焦点を当て、尼崎博正先生(京都造形芸術大学 副学長)、矢ヶ崎善太郎先生(数奇屋建築・京都工芸繊維大学 助教)を迎えて、シンポジウムと庭園見学会を行います。

第2回は東京において、近代に飯田十基氏(1890-1971)が創始され、現在では最もポピュラーな和風の庭として造られ続けている「雑木の庭」をテーマにしたシンポジウムを行うことになりました。基調講演には、近代特に1920年代の文学、美術をはじめ幅広い時代状況を研究されている海野弘先生(評論家)をお迎えし、雑木の庭が生みだされ、社会に受け入れられた時代とその背景をお話し頂く予定です。

また、5月には、福岡で、近代数奇屋に多く使われた竹と「竹の庭」をテーマとして第3回目を開催いたします。そして、7月24日には、名古屋の「愛・地球博の万博会場で近代の庭園(20世の庭園)の勉強を踏まえて、これからの21世紀の庭、ガーデンデザイナーの方向性を探る。庭先から見える街づくり」ガーデンデザイナーの考える環境」というトークセッションを行う予定となっております。

JAGガーデンフォーラムと万博のトークセッションに多くの方々のご参加をいただきますように案内もいたします。

JAG
GARDEN FORUM
2005

2003.10-2004.5
近代・住宅庭園
tokyo

2005.3
小川治兵衛の庭
kyoto

2005.4
雑木の庭 tokyo

2005.5
竹の庭 fukuoka

2005.7.24
21世紀の庭
aichi expo

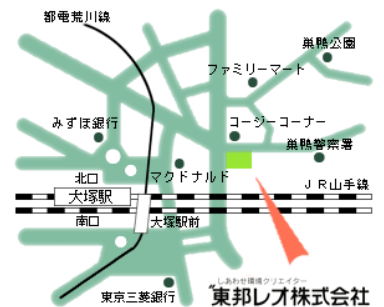
第二回「雑木の庭 近代日本庭園と自然主義」 <東京>

シンポジウム

日時 : 2005年4月16日(土) 15:00-18:00 (受付 14:45 -)
場所 : 東邦レオ株式会社 東京支店 東京都豊島区北大塚 1-15-5
TEL/03-5907-5601 5階フロアー

基調講演 : 『1920年代の都市と雑木の庭』
海野 弘氏 評論家

パネルディスカッション :
パネリスト
・海野 弘氏 (評論家)
・澤村良節氏 (造園家)
・須長一繁氏 (JAG 理事・造園家)
コーディネーター
・野崎幸夫氏 (JAG 理事・ガーデンデザイナー)



懇親会

日時 : シンポジウム終了後、18:30 -
場所 : 「土間土間」にて
東京都豊島区北大塚 2-2-2 ランドマークビル 3F

参加費 :
シンポジウム(4月16日) : JAG 会員 3,000 円、一般 5,000 円、学生 4,000 円
懇親会(4月16日) : 4,000 円

お申込み方法 :
JAG ホームページ上のフォームよりお申し込みいただけます。
お問い合わせはe-mail/FAXにてJAG事務局にお願いします。
参加費はお振込み、または当日会場でお支払い下さい。